

山岡の青パトはキャラクター付き



山岡小学校で、6月26日、日本財団の助成で購入した青パトと、山岡町出身の勝川克志さん（漫画家）デザインのマスコットキャラクター「まもるくん」が披露されました。キャラクター名は児童から募集して決定しました。

カワゲラウオッチングで水質調査



岩邑小学校4年生の児童49人が、7月6日に一級河川岩村川でカワゲラウオッチングを行いました。指導にあたったのは、県恵那土木事務所の職員。この日の岩村川の調査結果は「どちらかというときれいな川」でした。

阿部さんが観光振興の功労者表彰を受賞



6月23日、市観光協会の相談役を務める阿部龍輔氏が、観光振興事業功労者会長表彰と県知事表彰の受賞報告に市役所を訪れました。阿部氏は17年間、観光誘致などに取り組み、市や県の観光振興に大きく貢献されました。

映画の出演を目指しオーディション



映画「ふるさとがえり」の公開オーディションが、6月27日にサンホールくしはらで開催。約180人の応募の中から選ばれた80人ほどが参加し、個性的なアピールに会場も盛り上がり、楽しいオーディションとなりました。



人とまち
恵那の今を
お届けします



悠久のときを超え本殿が再現
国重要文化財の武並神社本殿の竣工祭が、6月27日に開催されました。平成19年12月着工した工事は、腐朽した本殿を446年ぶりに全面解体し修理復元するもので、2年8カ月の期間を掛け無事完了。再建当時の本殿が、長いときを超え再現されました。竣工祭には約500人の方が訪れ、巫女舞やもち投げを楽しみました。また、この日のみ行われた本殿近くでの見学会では、記念撮影をしたり、熱心に説明を聞いたりしていました。

募集中

9月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく一人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、両親の氏名、30字以内のコメントを添えて、8月16日(月)までに申し込みください。またケーブルテレビ放映の可否についてもご記入ください。申し込み多数の場合は先着順により掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
企画課広報広聴係
☎26-2111(内線319)

お兄ちゃんたちに負けないたくましい女の子になってね。

山岡町
白金 夏音ちゃん

お誕生日おめでとう！これからも風輝の笑顔いっぱい見せてね♡

長島町
伊佐治 風輝くん

日に日に芸達者になっていくね！今後の成長が楽しみです♪

大井町
遠山 千智ちゃん

1歳のお誕生日おめでとう。いっぱい笑って元気に育ってね。

大井町
中根 悠翔くん

1歳おめでとう！！元気いっぱい大きくなってね！

明智町
鈴木 那津奈ちゃん

1歳おめでとう！お兄ちゃんたちと仲良くね♡

大井町
西尾 優那ちゃん

こうちゃん誕生日おめでとう。兄ちゃんみたいに大きくなあれ！

山岡町
稲葉 康介くん

「せんたくん」みたいにこれからも、ゆるキャラの寅くんできてね。

大井町
石橋 寅次郎くん

1歳おめでとう♡元気いっぱい大きくなあれ♡璃音大好き♡

明智町
井口 璃音ちゃん

1歳おめでとう♡いつもニコニコ、元気に大きくなってね。

大井町
吉田 瑠花ちゃん

利紗ちゃんの笑顔は皆の宝物♡いっぱい笑ってすくすく育ってね！

長島町
宮本 利紗ちゃん

お兄ちゃんと仲良しの愛未ちゃん。元気に大きくなあれ。

長島町
森本 愛未ちゃん

HAPPY BIRTHDAY
えなの子笑顔！
8月生まれのお誕生日
おめでとう！

1歳になりました



輝く 70
 串原第3区
 おおしま しみかず
 大島 二三一 さん
 71歳

HUMAN WATCH



日本中に広がる中山太鼓 地域の宝と誇りを伝える

400年以上の伝統を持つ中山太鼓は「地域の宝であり、誇り」と話す大島二三一さん（中山太鼓保存会会長）。

この太鼓は、串原の総氏神、中山神社に古くから伝わる奉納太鼓で、県重要無形民俗文化財に指定されている。毎年10月第3日曜日の例大祭に、6組の打ちはやし組が五穀豊穰、無病息災を祈願して奉納する。打ち手が一つの輪になり、踊りながら代わる代わる打つ「回り打ち」が特徴だ。

中山太鼓保存会は、昭和52年、正調中山太鼓の保存と伝承を目的に設立。その後「串原」の名を日本中に広める活動を行っている。

国立劇場「日本の太鼓」に選ばれて出演したのを皮切りに、世界観光大臣会議レセプションでは、各国の大臣と一緒に太鼓を打ち、楽しんでもらった。

太鼓が縁の地域間交流も積極的にを行っている。テレビ放映がきっかけ

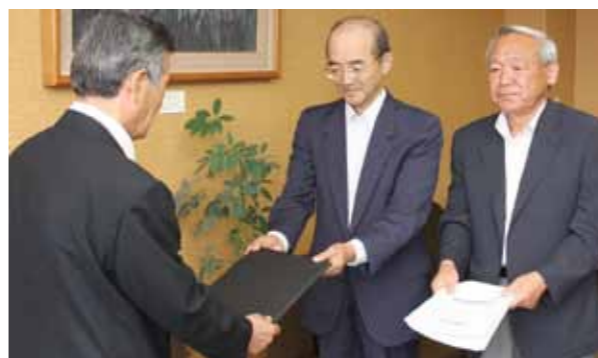
となった香川県東かがわ市や、川崎市、名古屋市、豊田市などの人たちと交流を深めている。大祭当日は、串原で一つの輪になり太鼓を打つ。

昭和57年から、串原中学校は授業の一環として、ふるさと学習で太鼓を学んでいる。保存会は、その指導を行い、後継者の育成を図っている。生徒たちは、卒業式に太鼓を打ち、ふるさとに自信と誇りを持って巣立って行く。

「中山太鼓は、大太鼓、締め太鼓、笛の三者が心を一つにしないといふ曲にならない」「串原では一つのことに取り組むときは、皆が協力する」と、太鼓の難しさと地域の人柄を大島さんは教えてくれた。中山太鼓の精神が住民に根付いている。みんな、太鼓が好きで愛している。

保存会は、10月に奈良県で開催される平城遷都1300年記念行事へ出演予定だ。会場には、勇壮な中山太鼓が響くだろう。参加者みんなと一つの「和」になろう。

審議した総合計画後期計画を答申



総合計画審議会は、7月7日、市長に市総合計画後期計画を答申しました。主な内容は、平成27年度の市の目標人口を5万3千人へ下方修正。この計画は、平成23年度から27年度までのまちづくりの指針となります。

わんぱく相撲の全国大会へ出場



東京両国国技館で行われる、わんぱく相撲全国大会に出場する選手が7月15日、市役所で出場報告。選手は写真の右から、西尾俊紀くん（大井第二小4年）、北原立吾くん（恵那北小5年）、根崎伶司くん（明智小6年）です。

大井小の旧体育館でお別れ会



大井小学校旧体育館のお別れ会が、7月17日、全校児童338人と保護者や地域の方らの出席で開催されました。感謝の気持ちが込められた、箏や和太鼓の演奏、児童らによる詩の朗読や歌の合唱が、体育館に響きました。

生活排水処理の大変さを学ぶ



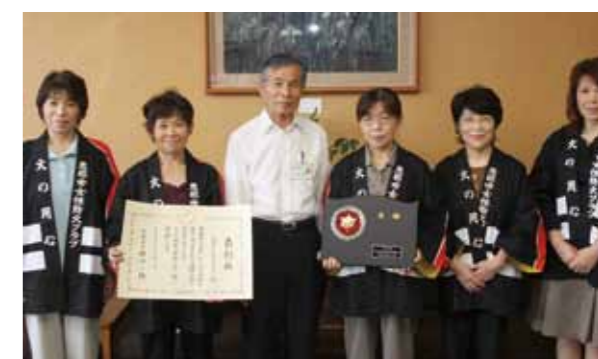
7月6日、明智小学校4年生が、県主催のえな清流わくわく環境塾で学習。自分の家から持ち寄った生活排水が、どのくらい汚れているか簡易検査をしました。また、簡単な浄化装置を作成して水質浄化の実験をしました。

少年消防隊が体験した火災予防



市少年消防隊の隊員約140人は、7月11日に市消防防災センターで訓練を体験。火災予防を学ぶ訓練は、講話を聞いた後、消火器の取り扱いや消防車からの放水、火災の避難訓練、地震の体験、ロープ渡りなどでした。

女性防火クラブが安全功労者賞を受賞



女性防火クラブの代表5人が、7月16日、受賞報告に市役所を訪れました。安全思想の普及や安全水準の向上のための活動が認められたもの。主な活動は、初期消火技術の向上、火災報知機の共同購入など普及活動です。